

相生森林美術館  
企画展

# 和歌山静子 絵本原画展

「ぼくは王さま」と絵本の世界



## 和歌山静子 Shizuko Wakayama

1940年京都生まれ、幼少期は函館で過ごす。武蔵野美術大学卒業。力強く大胆な絵を寺村輝夫氏に見出され、20代後半から子どもの本の仕事を始める。寺村輝夫原作による「王さまシリーズ」が広く知られているほか、絵本作品も『あいうえおさま』（理論社、絵本にっぽん賞）、『おおきなさいぞう』（文研出版、講談社出版文化賞）、『くろねこさん しろねこさん』（童心社、産経児童出版賞文化賞）をはじめ、『ムルンとサルタイ』（リーブル）、『ひまわり』（福音館書店）など多数。2013年に日中韓平和絵本シリーズの一冊として『くつがいく』（童心社）を発表した。2024年1月逝去。

絵本作家・イラストレーターとして活躍した和歌山静子さん(1940～2024)は、童話作家の寺村輝夫氏が文章を書いた「ぼくは王さま」のシリーズで広く知られています。シンプルながら温かく力強い描線で描かれたこのシリーズのイラストは和歌山さんのライフワークの一つでした。また自宅に「アジア絵本ライブラリー」を開設し、アジア各国での取材をもとにした絵本を発表したほか、2013年には日本、韓国、中国の絵本作家が協力して出版した「平和絵本」シリーズとして『くつがいく』を発表するなど、絵本を通じた各国の相互理解と平和交流にも取り組んできました。

今回の展覧会では「ぼくは王さま」シリーズを中心に、和歌山さんの平和絵本の原画などを展示紹介いたします。和歌山さんの絵本の世界をどうぞお楽しみください。



「ムルンとサルタイ」2004 うださちこ・作 リーブル・刊



「よあけまで」2002 曹文軒・作 中由美子・訳 童心社・刊

All Illustrations  
©Shizuko Wakayama



「くつがいく」  
2013 童心社・刊

**出品作品** 「ぼくは王さま」シリーズ、「ムルンとサルタイ」、「よあけまで」、「くつがいく」  
※展示内容は、都合により変更する場合があります

### 会期中のイベント

#### ●ギャラリートーク

日時：7月19日(土) 午後1時30分～2時30分

講師：和歌山大夏氏(和歌山静子さん長男)

会場：展示室

和歌山さんの思い出と作品についてお話しいたします。

※所定の入館料が必要です

#### ●フォトコーナー「王さまに変身してみよう！」

日時：会期中

会場：展示室

会場内のフォトコーナーで

王さまに変身して写真を撮影できます。

「王さま ゆめのひまわり」1991 寺村輝夫・作 理論社・刊  
©Teruo Teramura & Shizuko Wakayama



#### ●親子で楽しむ おはなし会

日時：8月の毎週土曜日 午後2時～2時30分

参加費：無料

対象：幼児、小学生

協力：おはなしボランティア「お話し玉手箱」

※各行事のお申込・お問合せは相生森林美術館まで



交通案内

- JR徳島駅から徳島バスで2時間30分、JR阿南駅から徳島バスで1時間20分
- 車で徳島市から1時間20分、阿南市から45分
- もみじ川温泉より徒歩10分

## 相生森林美術館

〒771-5411 徳島県那賀郡那賀町横石字大板34  
Tel: 0884-62-1117  
<https://www.town.tokushima-naka.lg.jp/soshiki/aioiart/index.html>

